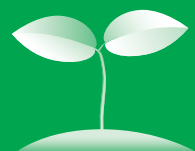


育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「人生楽しまなきや」

私は多趣味です。一番の趣味は釣りですが、その他にも、ソフトバレー、サッカー、ギター演奏などたくさんあります。下手の横好きと言われているが、そのおかげでたくさんの人と知り合い、私の人生を豊かなものにしてれています。

娘達が小さい頃に家族四人で在外教育施設（通称日本人学校）派遣教員として、ルーマニアのブカレスト日本人学校に派遣されました。このころはまだ若く色々なことに挑戦しようという気持ちがいっぱいでした。日本とは違う文化の中で、楽しい経験、苦い経験をさせてもらい、人生に巾ができたのではないかと思います。そのときに一番気に入った言葉があります。それは「フープロブレム」です。その頃のルーマニアという国はいつ何が起きるかわからない国で、人々は何が起きても「まあ、仕方ないや。」と前向きに生きていました。

そんなときに娘が作った短歌が

「ルーマニア 部屋の電球いきなり切れ ろうそくともして 一家団らん」でした。子ども達もよくわかっていたのだと思います。

今は大きくなった娘達。長女は嫁に行き、二兄の母親。たびたび孫を連れて家にやってきます。その孫達ものびのびと大きくなっているようです。やりたいことはできるだけ場面設定をして、自由にさせているようです。

六十年を振り返ってみて私は本当に自由に過ごしてきたのだなあと思っています。今も担任している子ども達に、「人生は一度きり。幸せになるためにしっかりと勉強しましょう。」と言っています。そして、「一度きりの人生をしっかりと楽しんでもらいたいと思います。私の大好きな歌手のさだまさしさんが歌の中で「自分の人生の中では、だれもがみな主人公」と歌っています。自分の人生では自分が主役です。楽しめましょう。」

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

富小学校 木村 克巳

のびのびひろば

みんなで育てた野菜は おいしいね♡

富保育園では1年を通していろいろな野菜を栽培しています。無事に大きく成長する野菜もあれば、途中で枯れてしまったり、小さいままだったりの野菜もありますが、子ども達は「それ野菜のごはん？」と職員が肥料を入れるのを見たり、「いっぱい飲んでね」と水やりをしたりして収穫を楽しみにしています。

野菜の成長を見守り、収穫する中で、苦手な野菜にも興味や関心を持ち、自分から食べることができています。

かんぱんつくろ!

めがでますように!

とうもろこし♡



夏野菜を植える時、子ども達が一番植えたかったとうもろこし。なんとか食べ頃に成長し、一人一人好きなとうもろこしをもいで皮をむきました。おやつにゆでてもらうと、みんなおかわりして食べました。



とまとあった



収穫したピーマンやトマトを使って、ピザを作って食べました。



さつまいもは、毎年富小学校の近くの築山さんの畑に植えさせていたでいます。収穫も間近。芋掘りを楽しみにしている子ども達です。

8月下旬に大根、白菜、人参、ほうれん草の種を蒔きました。小さい子も大きい友達の真似をして、穴に種を入れていきました。

富保育園